

あいさつ運動の好事例

早島町立早島中学校

(生徒数337名 教職員数39名)

あいさつで 笑顔広がる 早島町

～ 学校・家庭・地域の連携の取組 ～

アピールポイント

本校では、県下一斉あいさつ運動の時に、生徒会執行部、部活動、教職員、町役場の職員、地域ボランティアの方が協力して実施するなど、町をあげてあいさつ運動に取り組んでいる。

生徒同士のあいさつや地域の方々とのふれ合いで、互いに一日のスタートが気持ちよく切れている。定期的な取組として定着しており、生徒の気持ちも和み、落ち着いた学校生活を送るきっかけとなっている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

生徒会活動も年々盛んになっており、落ち着いた学校生活が送れている。

■活動内容

「いつでも・どこでも・誰にでも」「笑顔で」「相手の目を見て」「大きな声で」「まず自分から」のあいさつ5つ星を合言葉に次の3つの活動に取り組んでいる。

- ①毎月10日、県下一斉のあいさつ運動を実施。
- ②毎週月曜日の朝、生徒会執行部があいさつ運動を実施。
- ③下校時、教員が校門や通学路に立ち、あいさつや交通安全への呼びかけを実施。

■取組の参加メンバー

教職員、生徒、保護者、町役場の職員、地域住民が参加。生徒会が中心となって実施した。

■成果・効果

生徒会のあいさつ運動スローガン「おはようと 笑顔あふれる 学校に」が定着しつつある。